

2024年8月30日

株式会社 紀伊國屋書店
カルチャ・コンビニエンス・クラブ株式会社

紀伊國屋書店と CCC による、 旭屋書店および東京旭屋書店の株式譲渡契約締結に向けた 協議開始のお知らせ

株式会社 紀伊國屋書店（本社：東京都新宿区、代表取締役会長：高井昌史、以下「紀伊國屋書店」）と、カルチャ・コンビニエンス・クラブ株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長兼 CEO：高橋誉則、以下「CCC」）は、このたび、CCC の子会社である株式会社旭屋書店（以下「旭屋書店」）および株式会社東京旭屋書店（以下「東京旭屋書店」）の全株式を紀伊國屋書店へ譲渡する方向で株式譲渡契約の締結に向けた協議を開始いたしましたことをごお知らせいたします。

公益財団法人全国出版協会・出版科学研究所によると、2023 年の紙の出版物（書籍・雑誌）の推定販売金額は前年比 6.0%減の 1 兆 612 億円となり、年々下落傾向が続いています。一方、日本全国で書店が減少する中、2024 年 3 月には、経済産業省が「文化創造基盤としての書店の振興プロジェクトチーム」を設置いたしました。

このような出版・書店業界において、紀伊國屋書店と CCC は、「街に書店が在り続け、より多くの人々が読書習慣を育み、本を通じた「知」や「文化」との接点を持ち続ける豊かな未来を、書店自らの手で切り拓いていく」をミッションに、2023 年 10 月、日本出版販売とともに共同出資会社の株式会社ブックセラーズ&カンパニーを設立し、書店主導の出版流通改革を進めております。

約 80 年の歴史を持つ旭屋書店および東京旭屋書店は、2018 年より CCC グループに参画し、CCC グループシナジーを軸とした書店運営を行ってまいりました。旭屋書店および東京旭屋書店が、地域に密着し、文化的な価値を提供し続けながら、現在の外的環境も踏まえ、持続可能な経営を推進していくことを目的として、紀伊國屋書店と CCC は株式譲渡契約の締結に向けた協議を開始することを決定いたしました。

なお本件について最終的な結論に至った場合には、その詳細についてあらためて对外公表を行う予定です。